



★4月部会は鹿ヶ谷基地の里山のコバノミツバツツジ・山桜などの花の香りが漂う鹿ヶ谷公園の中、クラフト部材の製作と間伐材の製材を行いました。又、倶楽部軽トラックの冬用タイヤを通常タイヤに交換（毎年クラフト部会メンバーで行っています。）昨年の9月より腰痛のため部会欠席されていた松岡さんが約6ヶ月ぶりに参加されました。自然の中で創作加工などの活動をする楽しさを味わいたく参加されたとのこと。これも「もりメイト倶楽部」の活動の一部ではないかと思う次第です。今後も楽しく集い活動出来たらいいなと感じた4月でした。5月も部員の好みによる創意工夫したクラフトの考案と部員のスキルUPを図る取り組みをしていく考えです。木工趣味・興味のある部員の皆さま一度覗いてみてください。



上:人気作品の一つチョウチョ。
下左から:木工製作に励む松岡さん
佐渡さん、竹原さん・原島さん。



4月の里山部会は、2箇所に分かれてスタートしました。すでにご存じの方もいるかと思いますが、小川フィールドでは、毎年2回4月・8月に地域貢献で、防火水槽周りの草刈り及び水路清掃をしています。

当日は7時50分集合と早い時間ではありましたが、地元の方を含め6名が参加。それぞれ草刈りと水路清掃に分かれ作業を開始しました。すっかり恒例となっている作業に、やる気満々で集合時間を間違えて来てしまい、待ちきれずに草刈りを始めている倶楽部員もおりましたが、ともあれ無事終了しました。その後、小川フィールドでの作業班は、秋山にある妙國寺裏のスクウスクの

森に移動しました。

一方、定例の里山部会はスクウスクの森に9時集合。里山副部会長の富安さんをリーダーに、枯木の除去・薪の移設作業等、精力的に活動をこなしておりました。

また、この日は山本理事長・見勢井顧問も参加。休憩時間には、1昨年「スクウスクの森活委員会」のメンバーと共に完成させた四阿^{あずまや}において、昔話に花が咲きました。2時から、妙國寺ご住職 斯波さん、屋根職人を交えて、当日予定していた妙國寺本堂の屋根一部修復工事の見学会を行いました。専門家ならではの解説で大変勉強になり、3時に終了しました。参加人数18名



間伐材の防腐処理



アカマツ材の椅子の防腐処理



四阿(あずまや)にて。昔話に花が咲きました。